



8月16日～8月31日の活動報告

●北陸デスティネーションキャンペーン 実行委員会・記者会見

【日時】8月22日(木)

【場所】ホテル金沢

2024年10～12月に北陸三県で開催する大型観光キャンペーン「北陸デスティネーションキャンペーン(DC)」の実行委員会が開催された。委員会はJRグループと北陸三県、各県観光連盟、北経連などで構成。委員会終了後、記者会見を行い、キャンペーンの内容を発表した。

北陸DCは北陸新幹線が開業した2015年以来9年ぶり2回目の開催となり、今回は、「Japanese Beauty Hokuriku～日本の美は、北陸にあり～」をキャッチフレーズに、5つの美(美観・美食・美技・美湯・美心)をテーマに行われる。

オープニングイベント(10/5～6、加賀温泉駅で北陸の伝統芸能・食を紹介)を皮切りに、「北陸デザインラッピング新幹線(9/28～)」、「北陸三県 食の祭典(11/3～4、氷見市)」、デジタルスタンプラリー、「WESTERポイント北陸新幹線フリーパス」など様々な企画・イベントが展開される。

記者会見では、馳石川県知事が挨拶し、「これまで以上に三県、JR西日本等が連携し、金沢開業時を超える成果を上げたい」と意気込みを語った。

【北陸DC公式サイト】<https://visit-hokuriku.jp/>

(担当：澤田)



●第51回三県知事との懇談会

【日時】8月23日(金) 14:00-16:30

【場所】コートヤード・バイ・マリオット福井

【参加】105名(会場82名、オンライン23名)



金井会長は、北陸新幹線敦賀開業等の外部環境の変化を踏まえ、「北陸は一つ」の理念のもと三県一体になって諸課題に取り組むと語り、協力を求めた。懇談では、北経連の稲垣・安宅・八木副会長から3つのテーマについて問題提起し、各知事が発言した。

① 能登半島地震からの復旧・復興

馳石川県知事と新田富山県知事は、復旧の現状について報告した。馳知事は、近隣県や国の支援も力に復旧・復興を加速させたいと述べた。杉本福井県知事は、珠洲市等への支援策とあわせ、能登地震を踏まえた防災計画見直しの動きについて紹介した。

② 北陸新幹線を活用した北陸の地域力向上策

杉本知事は、観光客の大幅な増加に触れ、更にインバウンド観光を強化したいと述べた。また、三県合同で初開催した「女性活躍サミット」にも触れ、地域力向上を図る上で女性活躍・三県連携は不可欠と強調した。馳知事は、三県企業の合同説明会による学生の北陸定着に向けた取組みについて、新田知事は、三県合同の関西圏への北陸情報発信拠点「HOKURIKU+ (ホクリクプラス)」が好調なスタートを切ったことや、並行在来線の連携による地域交通網の利便性向上の取組みを紹介した。

③ 北陸地域におけるカーボンニュートラルの推進
 カーボンニュートラルの取組みを北陸全体に拡げるため、北経連が三県合同のプラットフォーム(『カーボンニュートラルBASE 北陸』)の立上げを提言したのに対し、各知事が賛同した。

馳知事は、北経連が三県の触媒機能を果たし、脱炭素の取組みを浸透させて欲しいと述べた。杉本知事は、敦賀港のカーボンニュートラルポートの取組みを紹介するとともに、諸課題に取り組む「オープンフォーラム」を北陸全体に広く展開したいと提案した。新田知事は、富山県で進める水素・アンモニアのサプライチェーン構築に向け、課題解決には広域的な視点が重要だと述べた。

質疑応答では、「今後三県が連携して全国・世界に向け取り組みたいこと」を問われ、三県知事は揃って「インバウンド観光の強化」を挙げた。また、「新しい北陸に向け重視していること」としては、「二地域居住やメディア芸術」(馳知事)、「ウェルビーイング」(新田知事)、「新幹線を小浜ルートで大阪へ」(杉本知事)等を挙げ、三県の官民が共通認識を持って連携することの重要性を確認した。

(担当：宮原、宮下)

●いしかわ環境フェア 2024 出展

【日時】8月24日(土)～25日(日)

【場所】石川県産業展示館4号館



北陸環境共生会議は、いしかわ環境フェア 2024に出展。小中学生を対象に「楽しくECO! 地球に

やさしい電気をつくろう!」と題した体験教室を実施した。ハンディライトの組立て、手回し発電で動くぬいぐるみレース、クイズを通して、再生可能エネルギーについて考えた。

【北陸環境共生会議】北陸三県と北経連で構成(協力：北陸電力(株))。北陸の環境問題に取り組む。

(担当：宮下、森岡)

●第20回 北陸(日本)・韓国経済交流会議

【日時】本会議：8月26日(月)

産業視察：8月25日(日)、27日(火)

【場所】韓国 江原(カンウォン)特別自治道

江陵(カンヌン)市 セントジョンズホテル

【参加】133名(日本側39名、韓国側94名)



北陸(日本)・韓国経済交流会議が、2018年福井市での開催以来6年ぶりに開催され、北陸三県と韓国の東海岸2市・2道の自治体、企業等が参加した。

冒頭、北陸からの訪問団の団長を務める金井会長と韓日経済協会の徐錫崇(ソ・ソクスン)常勤副会長が開会挨拶し、中部経済産業局の伊藤地域経済部長、韓国・産業通商資源部の金鍾喆(キム・ジョンチョル)通商協力局長が祝辞を述べた。





その後、「日・韓地域間交流の促進」をテーマに、両国の自治体6名が地域活性化政策について発表。続けて、韓国に進出した会員企業による交流・連携事例や、物流・観光分野での両国企業・団体の取組み・連携に関し、計13名が発表した。特に、繊維、化学、医療機器、港湾物流、地域観光等、両地域の主要産業や供給網、未来新産業に関して議論を深めた。

全体を通じて、日韓の課題が共通していることを踏まえ、交流活性化や経済連携強化を図る重要性を確認した。来年は北陸で開催される予定。

翌日の産業視察では、メディアアート型美術館、科学技術を駆使した栽培施設、水素複合ステーション、水素実証団地を視察した。江陵科学振興院では最先端メタバースも体験した。



(担当：小島・成瀬)

今後の行事予定

◆北陸国際投資交流促進会議

国際フロンティア産業メッセ 2024 出展

【日時】9月5日(木)～6(金)

【場所】神戸国際展示場

【出展者名】北陸地域企業誘致連絡会

【詳細】<https://www.kobemesse.com/>

【内容】北陸三県と北陸電力(株)、北経連で構成する北陸国際投資交流促進会議は、北陸への企業誘致を目的に、企業向け助成制度や立地環境、北陸新幹線の敦賀開業、住みやすさ働きやすさ等を紹介する。

(担当：酒井、森岡)

◆北経連セミナー

防ぎたい「取るだけ育休」「子持ち様」 人事担当者のための男性育休講座

【日時】9月26日(木) 13:30-15:30

【形式】オンライン (zoom)

【対象】北経連会員(経営者、人事担当者など)

※貴社のご担当の方にご案内ください。

【講師】(株)ワーク・ライフバランス
コンサルタント 山崎純平氏

【内容】講義とグループワークを通じて、さらなる男性育休取得促進を目指します。

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1972.html>

【申込】9月20日(金)まで

<https://forms.office.com/r/PTy62p6EgN>

(担当：日野、落合)



◆北経連セミナー

ウェルビーイング経営とは何か？ 先進企業に学ぶ、考え方と実践

【日時】9月27日(金) 13:30-15:00

【形式】オンライン (teams)

後日、録画配信あり (要申込)

【対象】北経連会員

【内容】先進企業から実践的に学びます

●「経営戦略としてのウェルビーイング

～丸井グループの取り組み～

(株)丸井グループ 取締役上席執行役員 CWO

ウェルビーイング推進部長 小島玲子氏

●「一人ひとりが活躍する DE&I ～

～新たな挑戦と失敗の歩み～

(株)デジタルホールディングス/ (株)オプト

DE&I 推進室 室長 菅原智華氏

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1981.html>

【申込】9月24日(火)まで

<https://forms.office.com/r/k18yR53PDa>

(担当：日野、落合)

◆【参加者募集】北陸環境共生会議

カーボンニュートラル BASE 北陸 (CNBH) キックオフイベント

北陸地域の企業・行政が一体となって脱炭素・カーボンニュートラルを推進する情報交換プラットフォーム「カーボンニュートラル BASE 北陸」を立ち上げ、キックオフイベントを開催します。

【日時】10月3日(木) 13:30-15:30

【場所】ホテル金沢 (第1部のみオンライン併催)

【内容】第1部：北陸三県の CN の取組について
各県の担当者から紹介

第2部：参加者同士の情報交換会

【主催】北陸環境共生会議

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1979.html>

【申込】9月13日(金)まで

<https://forms.office.com/r/TjjhdXEXhV?origin=lpLink>

(担当：宮下)

◆ 会員懇談会 (全会員対象)

●石川会場

【日時】10月31日(木) 14:30-18:00

【場所】ホテル金沢 (オンライン併催)

【テーマ】DX (デジタルトランスフォーメーション)

●富山会場

【日時】11月25日(月) 14:30-18:00

【場所】富山電気ビル (オンライン併催)

【テーマ】カーボンニュートラル

●福井会場

【日時】2025年2月4日(火) 14:30-18:00

【場所】ホテルフジタ福井 (ザ・グランユアーズ
フクイ) (オンライン併催)

【テーマ】ダイバーシティ&インクルージョン

(担当：浅井)

お知らせ

■石川県からのお知らせ

いしかわ女性輝くダイバーシティ企業塾

企業の女性活躍推進のノウハウを学ぶ、幹部・人事管理者向けの塾を今年も開講します。

【日時】10月8日(火)～12月23日(月)全5回

【場所】石川県庁

【内容】先進企業のノウハウが学べます

登壇：アフラック生命保険(株) / カゴメ(株) /

(株)大川原製作所 / コマニー(株) /

ダイキン工業(株) / パナソニックコネクト(株)

/ (有)ゼムケンサービス



※第4回11月8日(木)は公開講座です。受講企業以外の方もオンライン聴講できます。

登壇：経済産業省 大臣官房政策統括調整官 兼 中小企業政策統括調整官 西垣淳子氏 他

【対象】石川県内企業等の幹部・人事管理者等

【定員】25社(1社2名まで)先着順

【申込】9月30日(月)まで

公開講座のみの場合は11月20日(水)まで

【詳細・申込】<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/danjo/kigyou/kigyousouzouzyuku.html>

【問合せ】石川県女性活躍・県民協働課

TEL:076-225-1378 (担当：日野)

■北陸産業活性化センターからのお知らせ

デザイン思考による事業創出ワークショップ

新たな商品・サービス開発の全体像を設計できる人材育成を目的に、世界最先端のイノベーション支援プログラム「バイオデザイン」を開催します。幅広い業種に適用が可能で、事業創出に役立ちます。

【日時】9月12日(木)9:00-17:00

【場所】金沢市片町 北国ビル(オンライン併催)

【内容】事業化の視点を持ち、現場で本当に必要とされる商品・サービスの開発手法を学ぶ

講師 東京大学医学部附属病院

バイオデザイン部門長 前田祐二郎氏 他

【主催・事務局】北陸産業活性化センター

【詳細】[デザイン思考による事業創出ワークショップ](#)

【申込】9月6日(金)まで

<https://forms.office.com/r/rnqXbUCKWX?origin=lprLink>

【問合せ】北陸産業活性化センター

TEL: 076-264-3001 (担当：宮西)

■産業技術総合研究所からのお知らせ

サーキュラーエコノミー×高機能素材分野の未来と今(北経連：後援)

産業総合技術研究所における材料・科学領域を始めとした技術シーズや社会課題の解決に向けた取り組みを紹介し、見学会も併催します。

●シンポジウム

【日時】10月31日(木)13:00-18:00

【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢

【内容】複合材料、脱炭素、サーキュラーエコノミー、資源循環などの研究開発について紹介

●革新複合材料研究開発センター見学会

【日時】11月1日(金)10:00-12:00

【場所】金沢工業大学やつかほりサーチキャンパス
※金沢駅から送迎バスあり(事前予約制)

【詳細】<https://unit.aist.go.jp/mmri/ja/events/bil-mmri-sympo2024.html>

【申込】10月18日(金)まで

<https://unit.aist.go.jp/mmri/ja/events/bil-mmri-sympo2024-applicationpage.html>

※見学会のみの申込みは承っておりません。

【問合せ】産業技術総合研究所

Mail: M-mmri-symposium-ml@aist.go.jp

(担当：松木、坂井)

■(一財)北陸経済研究所からのお知らせ

マキノヤ先生の

「補助金セミナー&フリートーク」

登録者数13万人の人気YouTuber 中小企業診断士のマキノヤ先生が、最新の補助金・助成金の種類や動向に加え、来場者からの質問にお答えします。

【日時】9月13日(金)13:30-15:45

【場所】北陸経済研究所4階セミナールーム

【講師】(株)リブウェル 代表取締役

中小企業診断士、行政書士 牧野谷輝氏

【定員】 40名

【受講料】 北陸経済研究所賛助会員 無料
非会員 2,200円（税込）

【詳細】 <http://sv8.mgzn.jp/sys/rd.php?m=799Ct01OlbR5MexBi37>

【申込】 <http://sv8.mgzn.jp/sys/rd.php?m=999Ct01OlbR5MexK5C9>

【問合せ】 北陸経済研究所 TEL:076-433-1134
(担当：落合)

以 上